

余市川

赤石 誠二

私は余市川をフィールドとしています。

余市川河口から水明閣まで、自転車で小鳥達を見にいきます。春はカワセミ、ヤマセミをとくにヤマセミは、写真を撮影にいきます。

ヤマセミの撮影は今年で9年目になります。

水明閣の公園では、ニューナイスズメ・アカゲラ・コゲラ・イワツバメ・カワセミ・ノビタキ・ウミネコ・ミサゴ・トビ・コムクドリなどの夏鳥も見られます。秋から冬にかけては、ミヤマホホジロ・ウソ・オジロワシ・ハギマシコ・キレソジャク・ヒレソジャク・ハヤブサが見られます。余市川は私のふるさとです。いつも一人で余市川を歩きます。

撮影にはブラインドをつかって水辺の鳥をおもに撮影しています。余市川での迷鳥は、シロハヤブサ・クマゲラ・ゴイサギ・ハチクマなどで、水明閣付近で見られた鳥です。ただ、ゴイサギは余市川で繁殖していると思われます。

平成2年9月15日には友だちのカヌーにのり余市川を上りました。水明閣の下の中島でゴイサギの群れを見つけましたが、幼鳥10羽成鳥3羽を中島で確認しました。はじめてカヌーにのったのでカメラをもっていきませんでしたので撮影できず残念でした。

サケがぼってくるころミサゴがダイピソグして揃えるのを水明閣の上下流で見られ、本当にすばらしいの一語につきます。12月中旬頃まで見られます。

私が見た余市川での鳥は、ヤマセミ・カワセミ・オジロワシ・オオタカ・クマタカ・ハヤブサ・チゴハヤブサ・ハチクマ・ハイタカ・ノスリ・トビ・カイツブリ・ウミウ・ゴイサギ・アオサギ・ダイサギ・オシドリ・マガモ・カルガモ・コガモ・ホオジロガモ・ウミアイサ・バン・クイナ・ユチドリ・アカアシシギ・キアシシギ・ユリカモメ・セグロカモメ・オオセグロ・ウミネコ・シロカモメ・ミツユビカモメ・アジサシ・キジバト・カッコウ・アマツバメ・カワセミ・ヤマセミ・ヤマゲラ・クマゲラ・アカゲラ・コゲラ・イワツバメ・ヒバリ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・モズ・アカモズ・キレソジャク・ヒレソジャク・カワガラス・ミソサザイ・ノビタキ・ルリビタキ・クロツグミ・アカハラ・

ツグミ・ウグイス・コヨシキリ・エゾビタキ・オオルリ・キビタキ・ハシブトガラ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・エナガ・ゴジュウカラ・ホオジロ・アオジ・ミヤマホオジロ・カシラダカ・オオジュリソ・アトリ・ハギマシコ・ベニヒワ・マヒワ・カラヒワ・ベニマシコ・ウソ・シメ・ニューナイスズメ・スズメ・ムクドリ・コムクドリ・カケス・ハシボソガラス・ハシブトガラスなどで特に水明閣付近では相当数の野鳥を見ることができ楽しい探鳥ができます。